

2020年4月10日

保護者各位

北星学園大学附属高等学校
校長 今城慰作

— 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため「臨時休校」のお知らせ（修正版） —

※以下、状況を精査し、生徒に配布した文面から修正した個所を赤字とします。

時下、保護者の皆様におかれましては益々ご清祥のことと存じます。

先日、新年度が始まりました。8日には291名の第59期の入学生を迎えることができました。9日には始業礼拝、集会を行いました。それぞれのクラスの仲間たちと新たな気持ちで過ごしておられることと幸いです。このような社会情勢のために例年通りの流れには程遠いですが、本校教職員も感染予防の対策を講じながら活動を始めたところです。

しかしそのような中、北海道とりわけ札幌市と近郊で新型コロナウイルスの感染者が再度、増加傾向にあるため、北海道教育委員会道と札幌市で拡大防止のための対策が話し合われました。今後、収束するという楽観的な見通しが持てませんので「5月6日（水）まで、札幌市と近隣の小中高校を臨時休校とする」という方向性が決まりましたが検討されているようです。具体的には札幌市長より市教育委員会へ再度臨時休校を検討するよう要請されています。

本校では感染の疑いのある人と接触のある生徒や体調不良者、ご家庭の事情により通学が心配な生徒に対して「出校停止」という措置を取り、不利益のないよう配慮を行いました。また学校の活動も4月中は午前授業とし16時に完全下校としました。生徒が下校した後は、全教職員で教室や廊下の消毒を行って対策をしておりました。教育活動を継続できる努力をしまいましたが、道教委の方針に従って道や札幌市の感染状況、本校生の出席停止者数が増加傾向にあること、教育委員会で再度休校措置が検討され実施される見込みが濃厚となってきたこと等を鑑み、4月11日（土）より「臨時休校」といたします。つきましては、今後の日程を下記の通りとします。

私たちは常に何よりも生徒と保護者の方々の安全と生命、健康を確保することと、安心して学校に登校してもらえることが第一の優先事項と考えております。ご家庭でもくれぐれも健康に留意してお過ごしいただけるようお願いいたします。急な対応となりますが、ご理解とご協力をお願いいたします。

なお、今後の状況によっては変更の可能性もありますことをご了承ください。

記

1. 臨時休校期間 4月11日（土）～5月6日（水） ※状況により期間が変更になる場合もあります。
※ この期間中は不要不急の外出を避け、自宅学習をしてください。
学校への登校は原則として禁止とします。
※ 休校期間中のクラブ活動はいかなる理由があろうとも一切の活動を禁じます。
※ この期間に予定されていたPTA活動等はすべて延期いたします。
2. 臨時休校期間中の課題等について
※ 4月13日以降、学習に遅れがでないように、各教科の課題の発送を検討しております。
※ 授業再開をしてから、休校期間中の課題の達成を何らかの形で確認する予定です。
3. 学校の再開について
※ 変更は、本校ホームページまたはClassi（2,3年）でお知らせします。ご確認下さい。
※ 2、3年生の保護者の皆さまはClassiの保護者IDを再度、ご確認ください。

以上